

事 務 連 絡

令和6年3月15日

各区コミュニティ支援課長様  
市民センター館長様

環境局環境監視課長 江藤 優子

## 本市の熱中症対策における市民センターの活用について（お願い）

平素より、本市環境行政にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、令和6年4月から施行される改正気候変動適応法では、年々被害が増加している熱中症への対策の強化を図るため、重大な健康被害が生ずるおそれがある場合に備えた「熱中症特別警戒情報」の新設や、同特別警戒情報の該当日に、暑さをしのぐ場所として市民に開放する施設である「指定暑熱避難施設」の指定等の制度が新たに創設されました。

これを受けて、本市では、熱中症弱者である高齢者をはじめとした市民に馴染みが深い施設であることや、適切な受入れスペースを有しつつ、各区に満遍なく設置されている施設であること等から、指定暑熱避難施設として、市民センター及び図書館を指定したいと考えております。

各市民センターにおかれましては、次のとおりご対応いただくことを検討しており、ご理解を賜りますようお願いいたします。

### 1 対応日及び時間帯

熱中症特別警戒情報の該当日における貴施設開館時間（※1～4）

※1 開館時間外、休館日は対応不要です

※2 受入れについては市民ホールを想定しており、通常時の来館者と同様の対応をお願いできればと考えております

※3 発表の対象期間は毎年4月下旬～10月下旬です

※4 「熱中症特別警戒情報」とは、翌日に『熱中症による人の健康に係る重大な被害が生ずるおそれがある』と認められた場合に、環境省が発表する情報です。環境省から発表がなされた場合、該当日の前日夕方までに環境監視課から各局・区総務担当課経由で各施設等にお知らせします。

## 2 対応内容

### (1) 避難市民の受け入れ

熱中症特別警戒情報の該当日に、避難市民の来訪が想定されますので、市民センターでの受け入れをお願いします。(市民ホールでの受け入れを想定)

避難市民に対して、特段、対応していただくことはありませんが、仮に、体調不良等が見られる方には、適宜声かけをお願いします。また、声掛けに反応がない場合や、避難者からの要請がある場合は、平時の緊急事態と同様、救急に連絡をお願いします。

### (2) 市民からの問合せ対応

熱中症特別警戒情報の該当日において、市民センターの混雑状況等に関する市民からの問合せについては、各市民センターで対応をお願いします。それ以外の問合せがあった場合には、以下のとおり各担当課にて対応するよう想定しております。詳細については4月以降に改めてお知らせします。

問い合わせ事項 (案)	担当課 (案)
熱中症予防行動、高齢者等からの健康相談	保健福祉局、各区役所保健福祉課
熱中症等による体調不良	消防局 (119 番)
それ以外の問合せ	環境局環境監視課 (582-2290)

#### 【問合せ先】

環境局環境監視課

担当：榑原（なぎはら）、岡山、岡田

電話：093-582-2290

FAX：093-582-2196

mail：kan-kanshi@city.kitakyushu.lg.jp

各局・区・室等 総務担当課長様

環境局環境監視課  
保健福祉局健康推進課

## 改正気候変動適応法に基づく熱中症対策の推進について(協力依頼)

平素より、環境及び保健福祉に関する取組にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、地球温暖化による気温上昇等に伴い、国内の熱中症被害者が年々増加していることを受け、対策の強化を図るために昨年5月に改正された気候変動適応法(平成三十年法律第五十号)が本年4月から施行されました。

改正法では、深刻な健康被害が発生する場合に備えた「熱中症特別警戒情報」の新設や、熱中症特別警戒情報対象日に、市民が暑熱から避難する施設である「指定暑熱避難施設」の指定等の制度が新たに創設されました。

熱中症は、子供から高齢者まで全ての市民にリスクがあり、市民生活の様々な場面に応じた対策が求められます。そのため、本市としては、庁内一丸となり、改正法に的確に対応していくことで、市民の熱中症被害の低減を図ることとしております。

つきましては、各局等におかれましても、今般の法改正の趣旨をご理解いただくとともに、市民の熱中症被害の低減に向けた取組へのご協力をお願いします。また、関係施設・団体・市民等への熱中症対策等に関する周知・促進についても、ご協力をお願い申し上げます。

【依頼事項】別添「気候変動適応法の改正概要と本市の対応に係る依頼事項について」のとおり

- 熱中症特別警戒情報発表時等における関係施設・団体・市民等への周知  
(該当日前日の14時に環境省が発表)
- ChatLuck ルーム新設に伴う各局・区・室等担当者の選任と回答
- 熱中症特別警戒情報対象日における公共施設での避難市民の受け入れ
- 関係施設・団体・市民等への熱中症対策の推進等に関する周知・促進

【参考資料】

- 参考1:国事務連絡(熱中症対策の一層の強化について)
- 参考2:熱中症予防チラシ

### 【問合せ先】

<改正気候変動適応法に関すること>  
環境局環境監視部環境監視課  
担当:(係長)岡田、(課長)松岡  
電話:093-582-2290

<熱中症予防に関すること>  
保健福祉局健康医療部健康推進課  
担当:(係長)荒牧、(課長)奥  
電話:093-582-2018

## 気候変動適応法の改正概要と本市の対応に係る依頼事項について

### 1 背景

気候変動影響に伴う極端な高温時に熱中症による深刻な健康被害が生じることを防ぐための措置等を規定した改正気候変動適応法が令和5年4月に成立し、令和6年4月に施行されました。

### 2 気候変動適応法の改正概要

#### (1)「熱中症特別警戒情報」の新設と市民への周知

気温が特に著しく高くなることにより熱中症による人の健康に係る重大な被害が生ずるおそれがある場合に、過去に例のない危険な暑さとして国民に注意を促す「熱中症特別警戒情報」が創設されました。国が発表し、都道府県を通じて市町村に通知され、市町村は住民等への伝達が義務化されます。

#### (2)「指定暑熱避難施設」指定制度の創設

適当な冷房設備を有する等の要件を満たす施設を市町村が「指定暑熱避難施設」として指定できる制度です。施設を指定した場合には、熱中症特別警戒情報の対象日に、予め公表した施設開放可能日時等の範囲内で、暑さをしのぐ場所として市民に開放することが義務化されます。

#### (3)「熱中症対策普及団体」指定制度の創設

高齢者等の熱中症弱者に対する声かけや見守り等を通じた熱中症対策を促進するため、市町村が熱中症対策の普及啓発等に取り組む民間団体等を「熱中症対策普及団体」に指定できる制度です。

### 3 依頼事項

#### (1) 熱中症特別警戒情報発表時等における関係施設・団体・市民等への周知

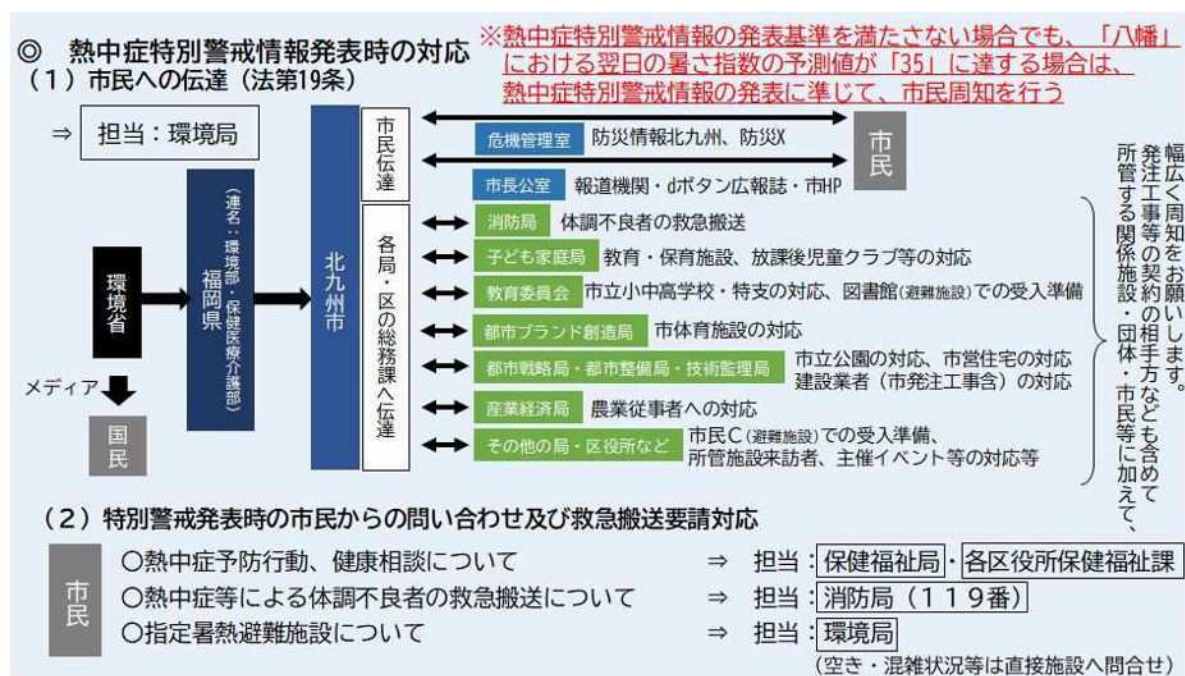
熱中症特別警戒情報は、翌日の暑さ指数（※1）の予測値が、都道府県内の全ての暑さ指数情報提供地点で「35」以上となる場合に、前日14時に環境省より都道府県単位で発表されます（※2）。熱中症特別警戒情報の発表時には、環境局が国・県の窓口となり、市公式 SNS 等の情報発信ツールを活用するとともに、各局・区・室等の総務担当課を経由して、担当課からそれぞれの関係施設・団体・市民等に個別に周知いただく（※3）ことで、迅速かつきめ細やかに市民に情報発信を行いたいと考えております。

また、本市独自の取組として、本市唯一の地点である「八幡」において翌日の暑さ指数の予測値が「35」以上となり、かつ熱中症特別警戒情報が発表されない場合においても、北九州市内は熱中症特別警戒情報発表時と同等レベルの暑さになると予想されるため、熱中症特別警戒情報発表時に準じて市民への情報発信を行いたいと考えております。

対象日前日の夕方までに、速やかに市民周知を完了させることを想定していますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いします。

- ※1 熱中症を予防することを目的として、①湿度、②日射・輻射(ふくしゃ)など周辺の熱環境、③気温の3つの情報を基に算出された指標で、気温とは異なります。
- ※2 福岡県には八幡を含む12地点の暑さ指数情報提供地点があり、これまでに暑さ指数35を一度でも記録したことがあるのは、12地点中5地点のみです。また、これまでに日本全国で、熱中症特別警戒情報の発表基準を満たした事例はありません。
- ※3 各課から周知いただく範囲としては、所管する施設や各種団体・市民等に限らず、屋外作業を伴う工事等を発注している場合はその工事業者や、イベントの実施を予定している場合はその関係者など、幅広く周知をお願いします。
- なお、イベントの実施においては、熱中症対策を徹底できているか改めて確認し、徹底できていない場合は、イベントの中止、延期、変更なども視野に適切な判断をお願いします。

#### <参考1> 熱中症特別警戒情報発表時の周知体制図（想定）



#### <参考2> 福岡県内における暑さ指数の過去最高値（直近5年間）

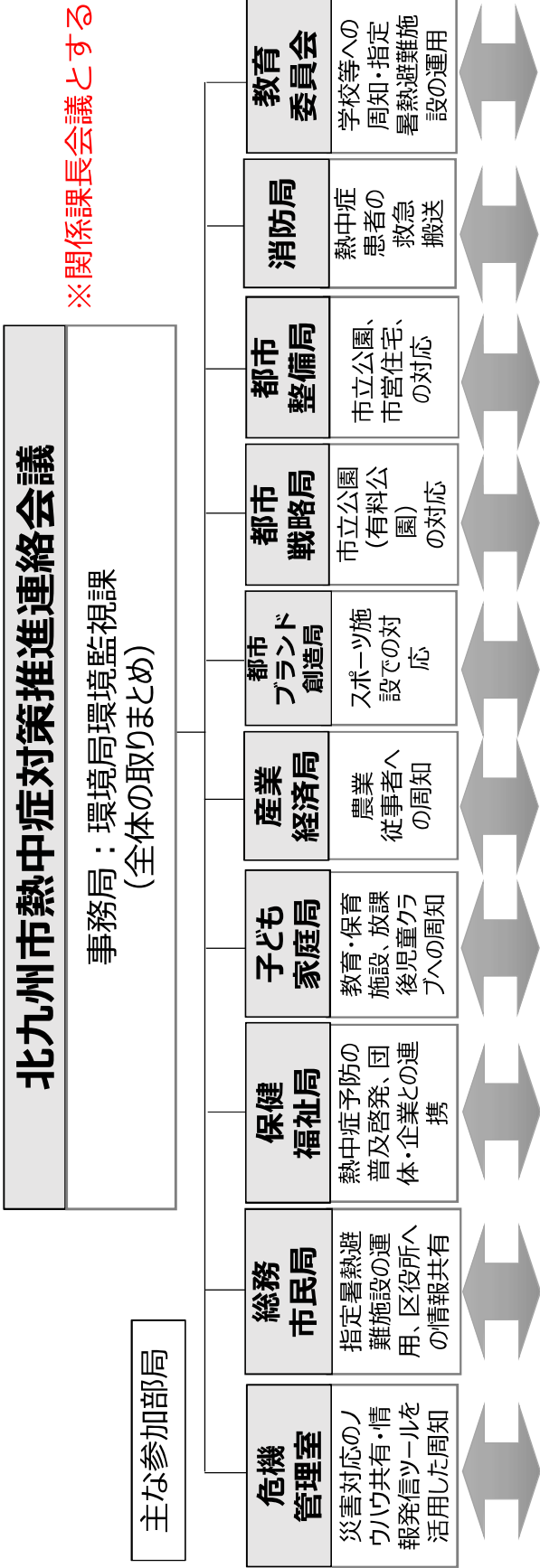
地点	八幡	宗像	行橋	飯塚	前原	福岡
暑さ指数	33.8	34.3	34.7	33.4	34.5	33.9
発生年月日	2020/8/14	2023/7/27	2022/8/15	2019/7/31	2020/8/25	2020/8/15
地点	大宰府	添田	朝倉	久留米	黒木	大牟田
暑さ指数	34.7	34.7	33.8	34.7	33.2	33.6
発生年月日	2019/8/12	2019/8/12	2019/8/2	2019/8/2	2020/8/21	2020/8/21

過去に、暑さ指数35（小数点以下四捨五入）を記録したことがあるのは12地点中5地点のみであり、熱中症特別警戒情報は、同日に全ての地点で35以上となる場合に発表されます。

# 本市の対応方針【庁内連携体制の整備】

## 各局が連携して実効性の高い熱中症対策を実施することで、 市民の熱中症被害の抑制を図る

- 各局における取組の進捗状況や、国の動向など最新情報の共有化
- 新たに発生する課題等に対する、本市の統一的な対応方針の協議 など



- 各局が、それぞれの所管施設・団体などへ適切に熱中症予防行動等に関する周知啓発を図る
- 各種ステークホルダーとの連携により、市民への熱中症対策の浸透を図る